



2017年12月期 第2四半期 決算説明資料

2017年8月10日
株式会社U-NEXT
(東証第一部・9418)
代表取締役社長CEO
宇野 康秀

1. 2017年12月期 第2四半期決算について

2. 2017年12月期 業績予想

3. 経営統合後の体制について

4. Appendix

1.

第2四半期よりUSEN統合による連結決算

U-NEXT1-6月（6ヶ月間）とUSEN3-5月（3ヶ月間）での変則的な連結決算
統合関連一時費用が発生

2.

USENとの連結により業績大幅増

連結売上高454億円、連結営業利益22億円

3.

U-NEXT、USENともに前年同期比でプラス

U-NEXT（1-6月）	売上20.6%UP、営業利益13倍超
USEN（3-5月）	売上6.6%UP、営業利益4.1%UP

連結決算 USEN決算期対応、統合一時費用の発生

当第2四半期より(株)USENを連結子会社とし、USENグループを含めた決算となっております。また、来期より決算期を8月に統一いたしますので、USENグループの決算期の関係をご説明いたします。

また、経営統合に係る一時的な費用も当期決算に含まれておりますので併せてご報告いたします。

●USENの決算期対応

決算	2017年12月2Q	2017年12月期	2018年12月1Q	2018年12月期
U-NEXT	1月~6月	1月~12月	1月~3月 (3ヶ月)	1月~8月 (8ヶ月)
USEN	3月~5月 (3ヶ月)	3月~11月 (9ヶ月)	12月~2月 (3ヶ月)	12月~8月 (9ヶ月)

●統合一時費用、当期のみ発生

2017.2Q	統合費用	非支配株主 持分損益	合計
経常利益	△2,338		△2,338
親) 利益	△2,338	△861	△3,200

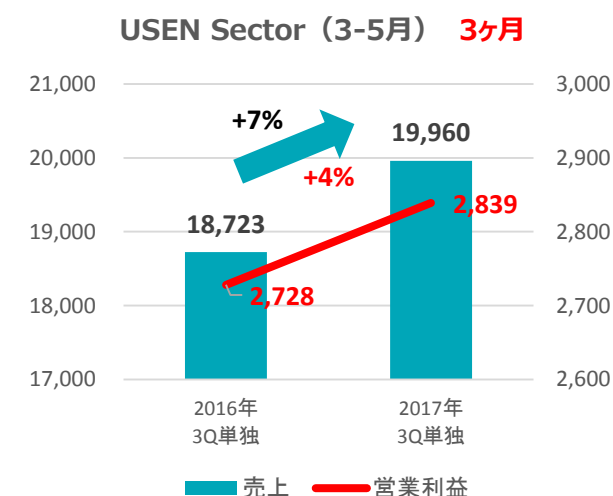
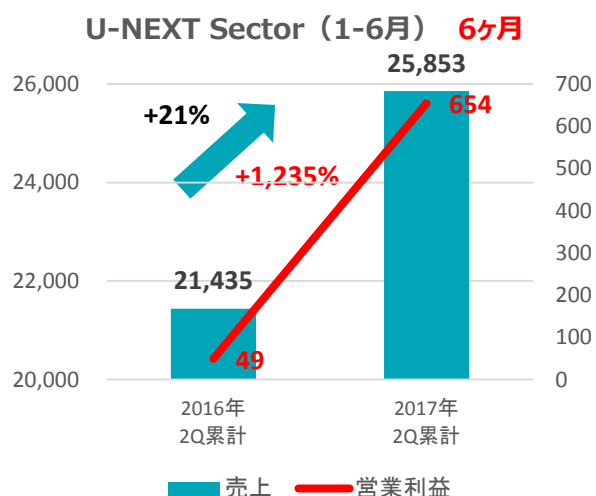
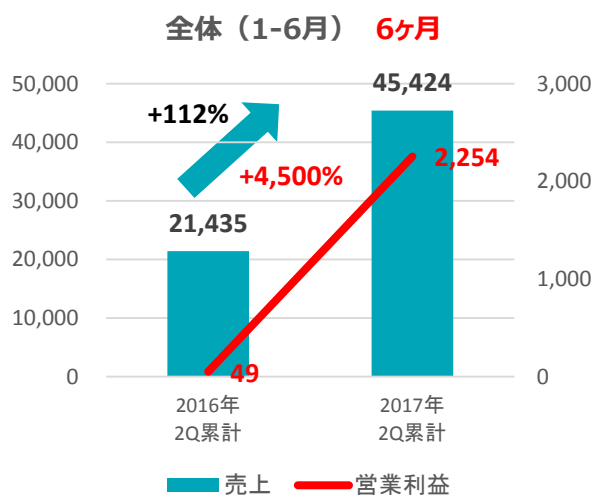
今後のスケジュール

2017年8月10日 (木)
2017年10月中旬
2017年12月1日 (金)

USEN上場廃止手続き完了 (済)
スクイーズアウト実施
本経営統合に係る効力発生

2017年12月期第2四半期連結決算ハイライト

(単位：百万円)	2016年12月期 第2四半期累計	2017年12月期 第2四半期累計
売上高	21,435	45,424
営業利益	49	2,254
営業利益率(%)	0.2%	5.0%
経常利益	26	345
親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失	▲33	▲1,780
一株当たり四半期純利益又は純損失(円)	▲2.07	▲108.29



セグメント別業績 (U-NEXT Sector)

各セグメントに配分していない全社費用は含まれておりません。

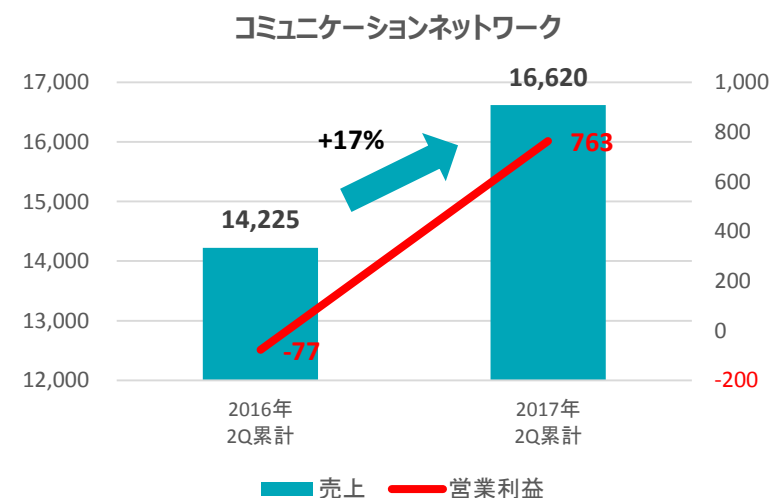
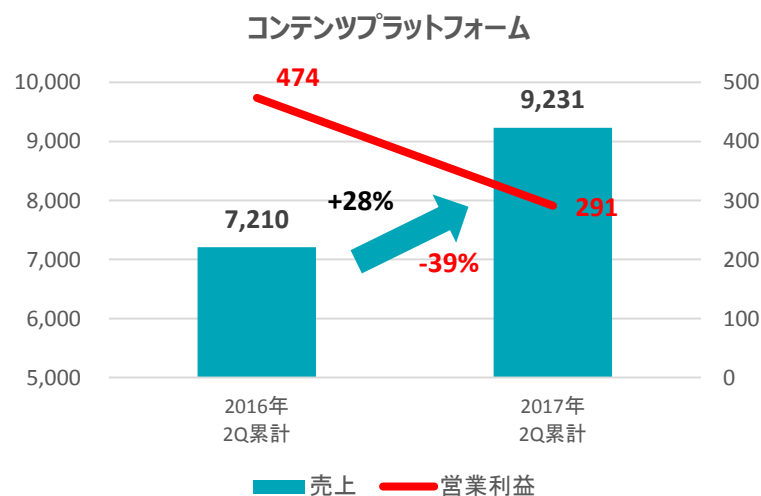
(単位：百万円)		2016年12月期 第2四半期累計	2017年12月期 第2四半期累計	前年同期比
■ コンテンツプラットフォーム事業	売上高	7,210	9,231	1.28
	営業利益	474	291	0.61
■ コミュニケーションネットワーク事業	売上高	14,225	16,620	1.17
	営業利益	▲77	763	-

■ コンテンツプラットフォーム事業

課金ユーザー順調に増加し、前期比27%増収も、積極的なマーケティング活動により販管費が増大し減益。

■ コミュニケーションネットワーク事業

前期貸倒引当問題後、取引引き締めも各サービスでの獲得強化で増収。取引引き締めにより利益も確保し大幅増益。



セグメント別業績 (USEN Sector)

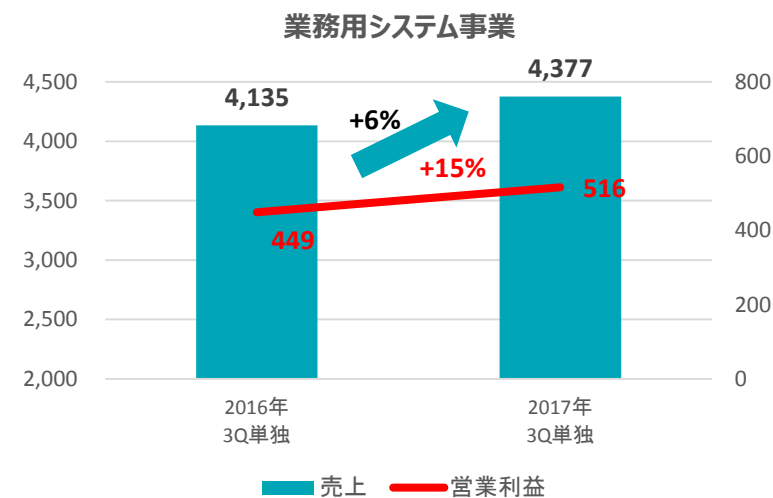
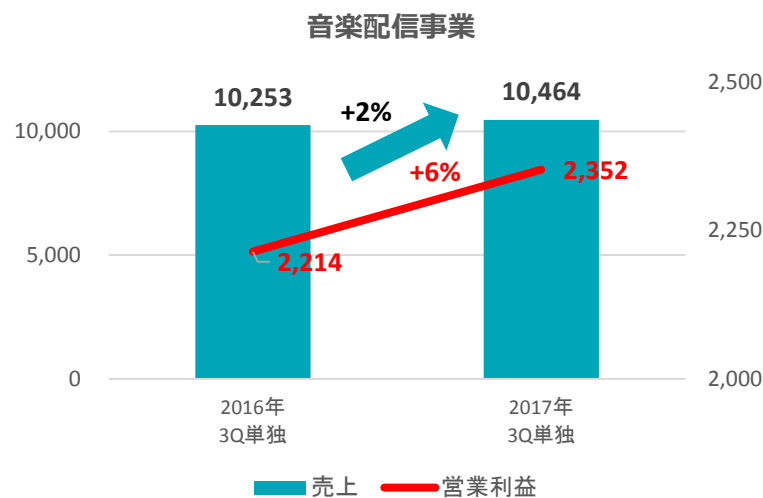
(単位：百万円)		2016年12月期 第2四半期 (3ヶ月)	2017年12月期 第2四半期 (3ヶ月)	前年同期比
■ 音楽配信事業	売上高	10,253	10,464	1.02
	営業利益	2,214	2,352	1.06
■ 業務用システム事業	売上高	4,135	4,377	1.06
	営業利益	449	516	1.15

■ 音楽配信事業

業務店関連商材の販売増により増収増益

■ 業務用システム事業

病院向け納品減少による減収の一方、レジャーホテルおよびビジネスホテル向け商材の販売増により、結果前年対比増収増益。



セグメント別業績 (USEN Sector)

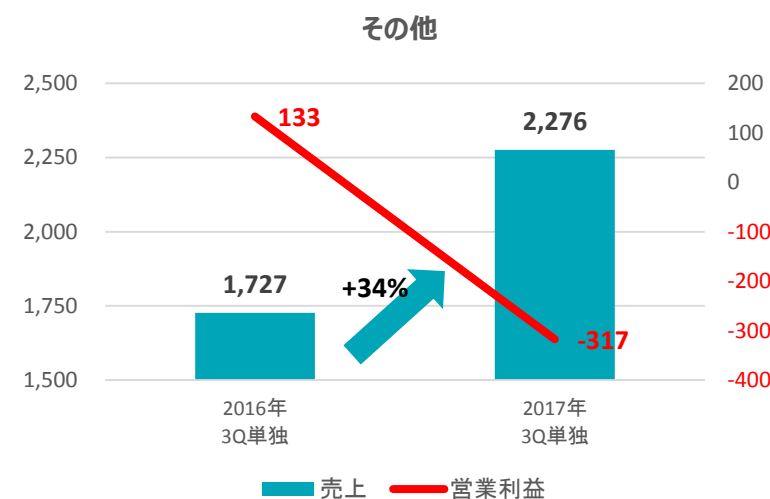
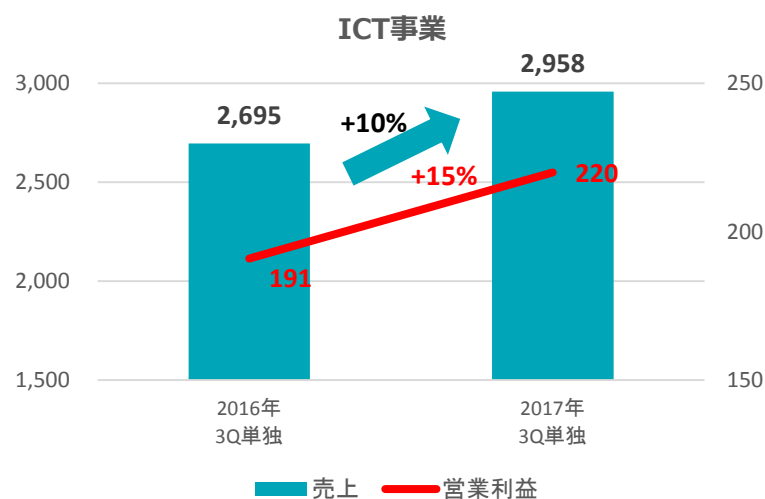
(単位：百万円)		2016年12月期 第2四半期 (3ヶ月)	2017年12月期 第2四半期 (3ヶ月)	前年同期比
■ ICT事業	売上高	2,695	2,958	1.09
	営業利益	191	220	1.15
■ その他	売上高	1,727	2,276	1.32
	営業利益	133	▲317	-

ICT事業

回線販売数は横ばいも、クラウドサービス、データセンターサービス提供件数増により増収増益

その他

エネルギー事業や集客支援事業の拡大により増収するも、エネルギー事業の立ち上げ費用投下等により減益



連結貸借対照表

(単位：百万円)	2016年 期末	2017年 第2四半期
(資産の部)		
流動資産	12,920	36,269
現金及び預金	1,978	12,756
売掛金	9,516	15,300
たな卸資産	249	3,316
その他	2,305	6,225
貸倒引当金	△1,129	△1,330
固定資産	4,877	77,946
有形固定資産	469	19,395
無形固定資産	3,908	45,836
のれん	2,501	42,255
その他	1,406	3,580
投資その他の資産	499	12,713
長期貸付金	-	8,208
その他	518	9,302
貸倒引当金	△19	△4,797
資産合計	17,797	114,215

(単位：百万円)	2016年 期末	2017年 第2四半期
(負債の部)		
流動負債	11,217	34,732
支払手形及び買掛金	4,637	10,965
短期借入金	2,689	3,239
1年以内返済予定の長期借入金	927	5,911
その他	2,962	14,615
固定負債	2,764	68,219
長期借入金	2,731	64,861
退職給付に係る負債	-	2,586
その他	32	771
負債合計	13,981	102,952
(純資産の部)		
株主資本	3,725	1,952
資本金	1,776	1,779
資本剰余金	1,734	1,737
利益剰余金	215	△1,565
その他包括利益累計額	-	△0
その他有価証券評価差額金	-	△4
退職給与に係る調整累計額	-	3
新株予約権	16	20
非支配株主持分	74	9,291
純資産合計	3,816	11,263
負債純資産合計	17,797	114,215

TOB決済資金及び経営統合関連取引に関する借入実行による資金調達およびTOB成立分のUSEN株式取得等によってバランスシートは大幅に増加

■ のれんについて

2Q 405億円 (のれん償却前残高)

期末 506億円 (のれん償却前残高)

1. 2017年12月期 第2四半期決算について

2. **2017年12月期 業績予想**

3. 経営統合後の体制について

4. Appendix

2017年12月期業績予想および進捗状況 (平成29年7月20日開示ベース)

(単位：百万円)	2017年12月期 通期予想	2017年12月期 第2四半期	進捗率(%)
売上高	112,000	45,424	40.6%
営業利益	5,500	2,254	41.0%
営業利益率(%)	4.9%	5.0%	-
経常利益	2,900	345	11.9%

今期業績予想については、U-NEXT社通期（1-12月、12ヶ月）に、USEN社9ヶ月（3-11月）を合算した数値に、のれん償却、統合費用等を加味して算定しております。

2017年12月期業績予想修正 (平成29年8月10日開示)

(単位：百万円)	2017年12月期 通期予想
売上高	112,000
営業利益	5,500
営業利益率(%)	4.9%
経常利益	2,900
親会社株主に帰属する当期純利益	100
1株当たり連結当期純利益 (円)	4.96

注) 平成29年12月1日に予定している株式会社USENとの合併に伴う株式の交付により、発行済株式数が43,572,011株増加し、平成29年12月期末の発行済株式数は60,045,011株となる予定です。平成29年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該予想される希薄化を考慮し期中平均株式数を算定し使用しています。

繰延税金資産について、見通しがついたため、親会社株主に帰属する当期純利益について業績予想の開示を行いました。

参考：通期換算、一時費用控除

(単位：百万円)	通期換算 一時費用控除	2017年12月期 業績予想
売上高	133,000	112,000
営業利益	8,000	5,500
営業利益率(%)	6.0%	4.9%
経常利益	6,500	2,900
親会社株主に帰属する当期純利益	3,000	100
EBITDA	17,500	12,500
EBITDAマージン	13.2%	11.2%

注) EBITDAは営業利益に減価償却費及びのれん償却費を加算した数値。EBITDAマージンはEBITDAの売上に対する比率。

業績予想に記載の通り、当期業績は、TOB統合再編過程であるため、USENの連結対象期間が9ヶ月であり、また来期以降発生しない費用TOB関連一時費用、非支配株主持分に帰属する当期純利益が含まれております。

そのため、2017年業績予想からUSEN連結を12ヶ月換算し、一時費用を控除した場合のプロフォーマー業績は上記の通りとなります。

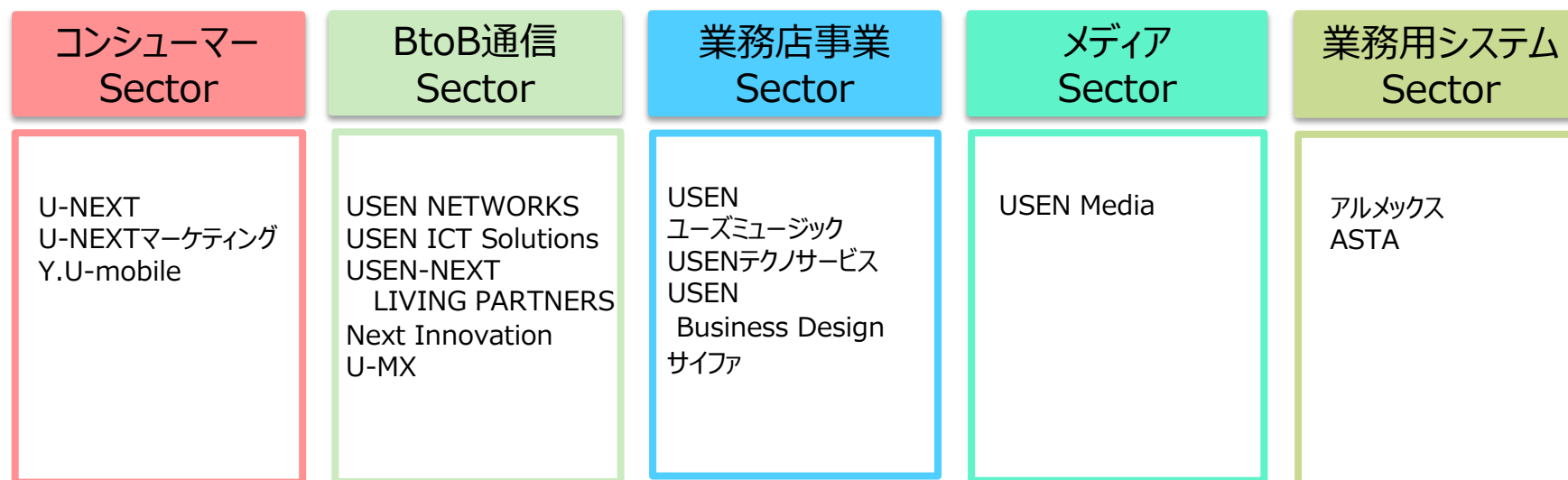
1. 2017年12月期 第2四半期決算について

2. 2017年12月期 業績予想

3. 経営統合後の体制について

4. Appendix

USEN-NEXT HOLDINGS (東証一部上場)



ホールディングス体制の下、連携強化・専門領域に特化するため5つのSectorを構成し、事業活動を行ってまいります。

役員構成（平成29年12月1日以降）

代表取締役社長CEO	宇野 康秀	常勤監査役	小林 陽介
取締役副社長COO	島田 亨	常勤監査役	堀内 雅生
常務取締役CFO	馬淵 将平	社外監査役	北村 行夫
常務取締役	田村 公正	社外監査役	須原 伸太郎
取締役	堤 天心	執行役員	服部 浩久
取締役	大田 安彦	執行役員	住谷 猛
社外取締役	佐藤 明夫	執行役員	川岡 康仁
社外取締役	夏野 剛		
社外取締役	伊串 久美子		

1. 2017年12月期 第2四半期決算について

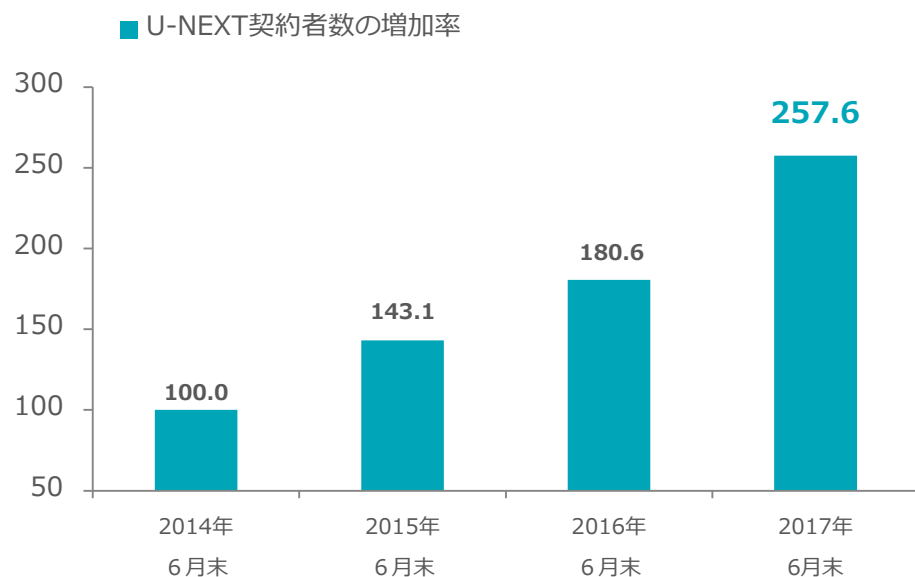
2. 2017年12月期 業績予想

3. 経営統合後の体制について

4. **Appendix**

「U-NEXT」契約者数の増加率

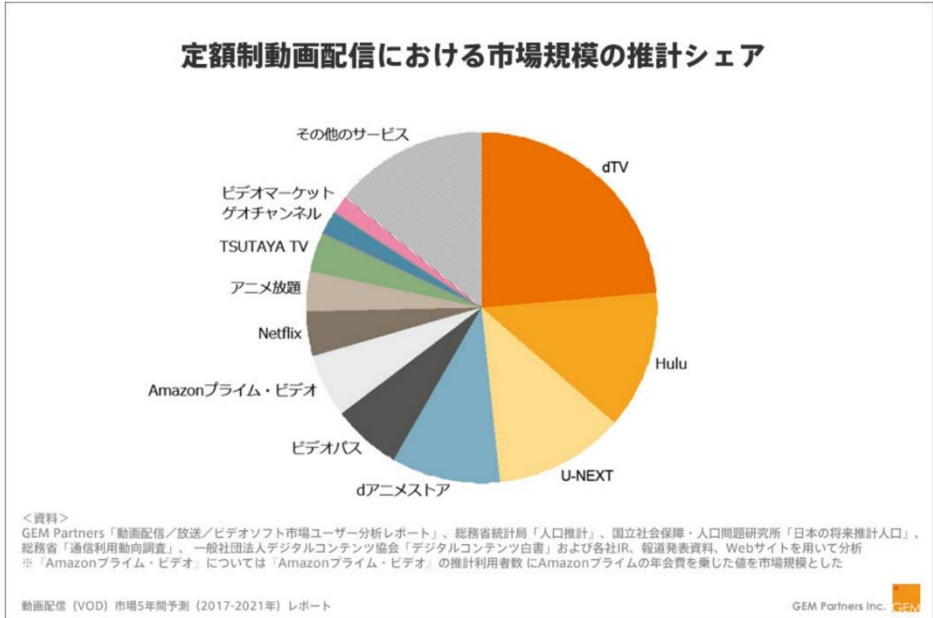
(単位：%)



※2014年6月末を100%として算出しております。

「U-NEXT」契約者数 3年間で**2.6**倍
 昨年比でも**42**%増

定額配信サービスシェア



市場全体は16%増の1,636億まで拡大 (2016年)
 U-NEXTシェアで**3**位

引用：GEM Partners 平成29年2月8日「[動画配信(VOD)市場に関する調査結果]2016年の市場規模は前年の16.0%増 定額制動画配信市場では上位3社が48.3%のシェアを占める」
 URL:https://gem-standard.com/news_releases/142

コンテンツプラットフォーム事業

<コンテンツ強化>

2016年No.1ヒット作品「君の名は。」やアカデミー賞®作品「ラ・ラ・ランド」など話題の作品を最速配信。



左から
君の名は。／配信中／2018年1月25日まで／© 2016「君の名は。」製作委員会
ラ・ラ・ランド／© 2017 Summit Entertainment, LLC. All Rights Reserved.Photo credit: EW0001:
Sebastian (Ryan Gosling)and Mia (Emma Stone) in LA LA LAND.Photo courtesy of Lionsgate.
プリズン・ブレイク シーズン5／© 2017 Fox and its related entities. All rights reserved.

■ コンテンツプラットフォーム事業

<ユーザビリティ向上>

ドルビーアトモス対応サラウンドコンテンツを国内VOD事業者で初めて導入。

ドルビーアトモス再生対応デバイスも拡大し、没入感あふれるファーストクラスの映像体験を提供。



■ コミュニケーションネットワーク事業

<マーケティング強化>

ヤマダ電機と合併会社「Y.U-mobile」を設立。

ヤマダ電機ブランドのMVNOサービス「ヤマダニューモバイル」を販売開始。



音楽配信事業

<ユーザビリティ向上>

視覚障害者向け有線放送機器の試作機を第70回全国盲人福祉大会福祉機器展に出展。視覚障害者にとって使いやすい機器を開発するため、厚生労働省(実施団体:公益財団法人テクノエイド協会)による「平成27年度及び28年度障害者自立支援機器等開発促進事業」に応募し、「視覚障害者向け有線放送機器の開発」が採択。

社会福祉法人日本盲人会連合をはじめとした視覚障害者関連団体の協力による実証試験を経て、「分かりやすい新型リモコン」と「音声案内チューナー」を開発。

製品化は、2017年夏以降を予定。



音楽配信事業

〈新サービス開始〉
カード決済サービス「USEN PAYGATE」の販売をスタート。



「USEN PAYGATE」は、iPadまたはiPhoneと専用カードリーダーがあればクレジットカード決済が可能。店舗・施設におけるICT化の流れを汲むもので、テーブル決済を可能にする利便性向上や決済手数料のコスト軽減が可能に。



今後も店舗のICT化に向けたトータルソリューション・サービスの提案から設置、保守までをワンストップで提供できる当社の強みを活かしていく。

業務用システム事業

<新規導入>

話題のホテル“変なホテル舞浜東京ベイ”にアルメックス製品を導入。
USEN子会社のアルメックスの主力商材である自動精算機は、ビジネスホテル市場で高いシェアを誇り、「変なホテル」開業当初から導入頂く。
第2号となる「変なホテル舞浜東京ベイ」においても、自動精算機に加え、新製品である電子宿泊台帳『SignUp』のソリューション群が採用された。



タブレットで宿泊受付、訪日外国人は
パスポート読み取りでチェックイン



集客支援事業

<新アプリリリース>

あべのハルカスダイニングが、店舗作成アプリ『UPLink』を活用した専用アプリをリリース。『UPLink』を活用し、レストラン街44店舗がまとまった専用アプリをリリース。あべのハルカスダイニングの予約システム『ダイニングリザーブ』及び『ヒトサラ』とも連携。レストラン街の店ごとの料理人にフォーカスしながら、丁寧に紹介することでレストラン選びを楽しくする。

名称	あべのハルカスダイニングアプリ
対応OS	Android、iTunes
価格	無料
主な機能	アプリ限定クーポンの配信、来店時のアプリスタンプ付与、ヒトサラページ閲覧、あべのハルカスダイニング専用予約サイト「ダイニングリザーブ」へのアクセス



将来見通しに対する注記事項

本資料に記載されている意見や予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、リスクや不確実性を含んでいるため、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。